

ヒューメインセンタージャパン(HCJ)

事業概要書

2010年4月

(社)日本動物福祉協会
NPO法人Knots

■ 新しい連携の形ーヒューメインセンタージャパン(HCJ)構想ー

ヒューメインセンタージャパン(HCJ)事業とは・・・

人と動物双方の福祉に向き合い、人も動物も幸せにするために、市民の結束と産業界の支援協力、行政が連携。人と動物間の課題から派生する様々な問題へ、主に譲渡事業支援を基盤とする研究・教育・啓発による解決策を提案・実施していく構想で、社団法人日本動物福祉協会とNPO法人Knotsが共同で行う事業です。個々で事業を行うより、両者が力を合わせて事業を進めることで、より大きな力が生まれます。

研究機能

- ・譲渡事業支援から派生するノウハウの蓄積
- ・人と動物の関係に関する情報収集と研究

コミュニケーション(啓発)機能

- ・譲渡事業支援(主に啓発)
- ・啓発・教育事業の展開
- ・神戸アニマルケア国際会議との連携
- ・相談及び問題解決コーディネート

教育機能

- ・シェルター運営に関する教育の展開
- ・専門家教育支援
- ・獣医師教育支援
- ・情報発信

事務局
総合マネージメント

Knots

■ ヒューメインセンタージャパン(HCJ)を取り巻く環境と問題点

人と動物の福祉を取り巻く環境

人と動物の関わりは、社会状況や環境の変化により、大きな影響を受けています。

ペット飼育単身世帯の増加傾向	命の大切さ教育での動物の役割
子どもの心身の発達への動物の役割	子どもの心身の発達への動物の役割
高齢者自立支援としての伴侶動物の存在	青少年の更生への対応
家族形態の多様化	人と動物の共通感染症
延びる寿命への人の新しい生き方模索	環境エンリッチメント
動物の問題に潜む人間の問題	環境保全と野生動物との関わり

人と動物の間に存在する問題点

人と動物の間に存在する問題は数多く、広範囲に渡ります。

動物の譲渡支援等に関連する問題

動物の譲渡支援事業
譲渡事業従事人材育成
避妊去勢手術のサポートと啓発
マイクロチップの普及啓発

専門家への支援・情報提供

人と動物の福祉情報収集及び発信
人と動物の関わりの研究
専門家教育への貢献
研修機会の提供
国際会議等の機会提供

市民の方々とのコミュニケーション

動物福祉意識啓発活動実施
動物飼育マナー啓発・教育活動実施
しつけ等ペットオーナー教育機会提供
高齢者へのふれあい事業実施
子ども達への教育事業実施
ドッグスポーツ等のイベントの開催

社会的かかわりにおける問題

集合住宅での伴侶動物の共生
伴侶動物の社会参加
人と動物の共通感染症への対応
ペット問題に潜む問題(虐待など)への対応
ペット飼育(主に単身)世帯への緊急時支援
子どもの教育機会提供コーディネート
心身に障害のある子どもへの教育機会提供コーディネート
青少年の更生機会提供コーディネート
野生動物の保護管理との関わり

■ヒューメインセンタージャパン事業の運営

社団法人日本動物福祉協会とNPO法人Knotsは、共同事業として、「ヒューメインセンタージャパン事業」を開始致しました。
今後は、事業法人の皆様のご支援・ご協力を仰ぎながら、各団体の皆様にも更なる連携をお願いし、運営を行って参ります。

◇ヒューメインセンタージャパン事業 運営メンバー

社団法人日本動物福祉協会

- 事務局長 桜井 邦広
- 獣医師調査員 山口千津子

NPO法人Knots

- 理事長 富永佳与子
- 副理事長 勝田千恵美

◇アドバイザー

ヒューメインセンタージャパン事業実施にあたり、専門的な見地からアドバイスを賜ります。

- 四條畷学園大学教授 植村興氏
- 公益社団法人 日本動物病院福祉協会 顧問 / 赤坂動物病院 院長 柴内裕子氏
- 社団法人 和歌山県獣医師会会長 玉井公宏氏
- ペット研究会「互」主宰 山崎恵子氏

◇オブザーバー

ヒューメインセンタージャパン事業を円滑に実施する為、以下の方々にオブザーバーとして会議にご出席頂き、組織外からのご意見を賜ります。

- | | |
|--------------------|------------|
| <u>社団法人神戸市獣医師会</u> | ○会長 |
| <u>神戸市動物管理センター</u> | ○ご担当者(獣医師) |
| <u>神戸市生活衛生課</u> | ○ご担当者(獣医師) |
| <u>株式会社電通</u> | ○ご担当者 |

- ◇支援協力企業 / マース ジャパン リミテッド ○ご担当者

■ 2010年事業計画

◇研究事業

- 譲渡基準策定研究
- シェルター運営ノウハウ研究
- 米国災害時緊急対応プランの翻訳・研究
- 伴侶動物同伴及び居住基準の策定研究

◇教育事業

- 『Compassion Fatigue』（山崎恵子先生翻訳）出版
- 『シェルターメディスン～より良い譲渡に向けて
—シェルターにおける獣医学的管理と行動学—』セミナー実施

◇コミュニケーション(啓発)事業

- ウェブサイトによる啓発情報発信
- 啓発イベントへの参画
- Pedigree® Dog Adoption 事業の支援、協力